

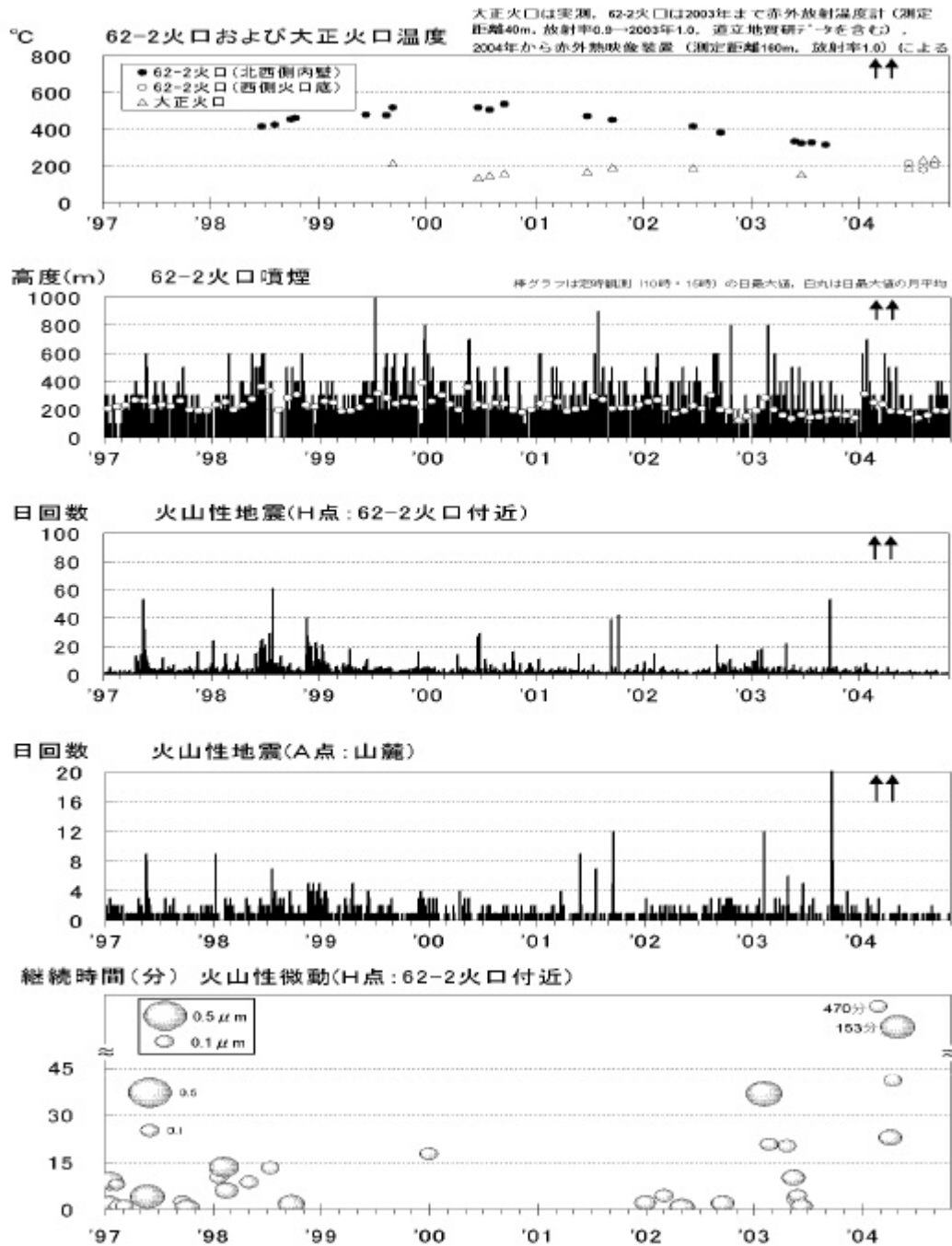
十勝岳

1 概況

62-2 火口は、噴煙活動が活発で高温の状態が続いていると推定され、火山活動は引き続きやや活発な状態です。今後も、2月と4月に観測されたような火山灰混じりの有色噴煙が見られる可能性があります。

2 噴煙の状況

62-2 火口では活発な噴煙活動が続いています。噴煙は白色で高さは火口縁上おおむね 200 mで経過しました。



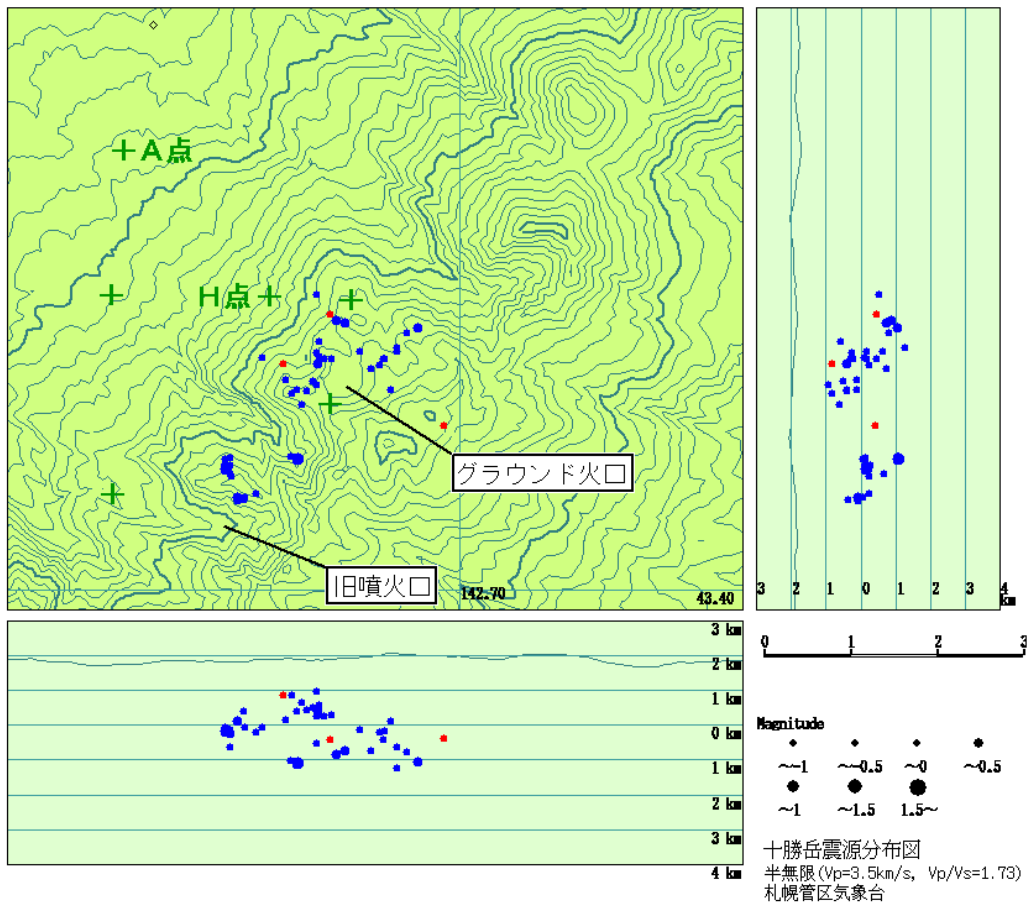
最近の火山活動経過図(1997年1月1日~2004年10月31日) 印は噴火

3 地震および微動の発生状況

今期間の火山性地震の回数は1日あたり0~2回で少ない状態が続いています。火山性微動は4月19日以降観測されていません。

地震・微動の月回数 (H点：火口付近の観測点 A点：山麓の観測点)

2003~2004年	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
地震回数H点	36	36	41	17	30	23	26	12	13	19	16	11
地震回数A点	9	12	7	6	5	5	7	2	4	6	3	3
微動回数H点	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0



十勝岳の震源分布図 (丸印：震源、+印：地震観測点)

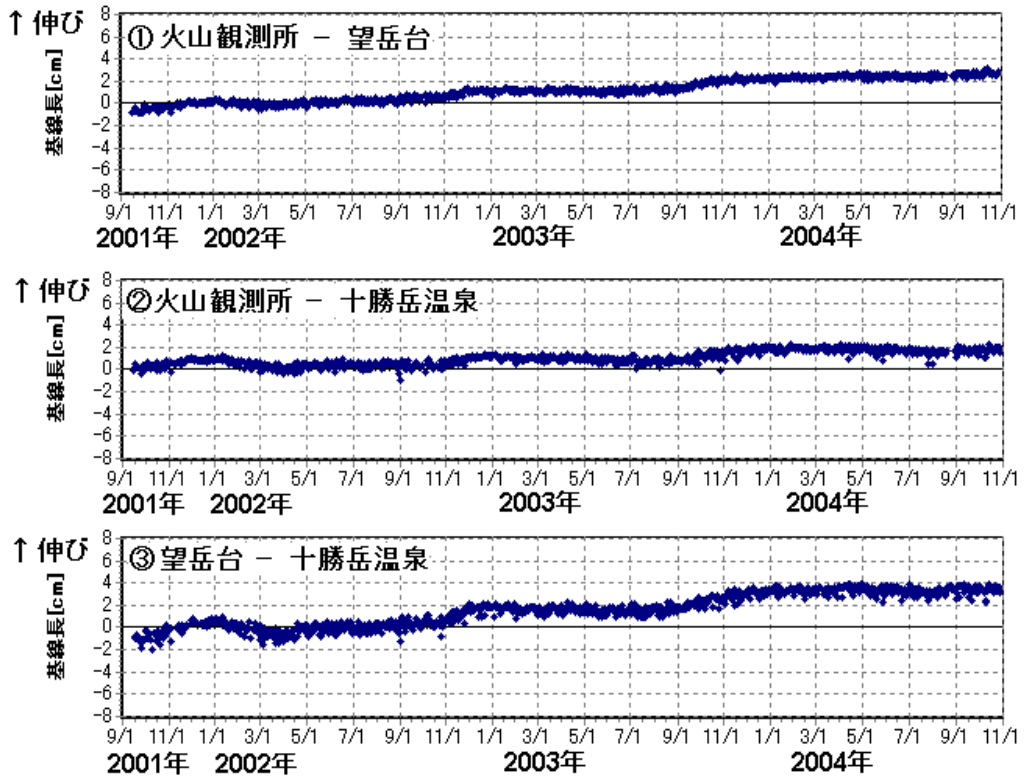
赤丸は今期間 (2004年10月1日~31日) に求まった震源を示しています。

青丸は前期間までの11ヶ月間 (2003年11月1日~2004年9月30日) に求まった震源を示しています。

過去の震源分布は大きく分けてグラウンド火口周辺と三段山~旧噴火口周辺の浅部 (海拔付近) に集中しています。今期間の震源もこれらの領域内に分布しています。

4 地殻変動の状況

西麓での GPS 連続観測では、火山活動に関連すると考えられる変動は認められません。



基線長変化 (2001年9月13日~2004年10月31日)

